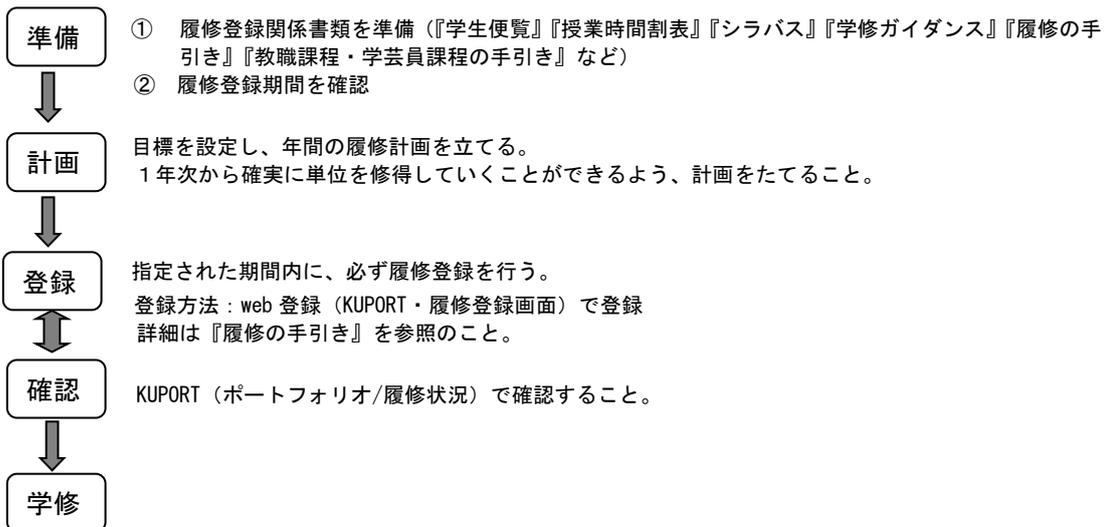


1 履修登録の流れ

単位を修得するためには、事前に受講科目の登録が必要である。このことを履修登録という。
『学生便覧』『授業時間割表』『履修の手引き』『シラバス』などをもとに計画を立て履修登録をしなければならない。
定められた履修登録期間及び修正期間に履修登録を怠ると、授業を受けることができず、単位も修得できなくなるので、注意すること。



2 履修準備・計画

大学における学修が、高校時代までの学修と根本的に異なるのは、学生自らが履修計画を立て、自主的に授業を受けていく点にある。

受講すべき授業科目を選んで履修計画を立て、『学生便覧』の各学部各学科の頁に示されている「卒業に必要な単位数」を満たすように単位を修得していく必要がある。

そのために、『学生便覧』『履修の手引き』（KUPORT：共有フォルダ/510 大学学生フォルダ/100 授業/02 授業・履修）をよく読み、履修する科目を決め、指定された期間内に必ず登録すること。

なお、履修登録に関係するものは以下の通りである。

- 学生便覧（各学部学科の履修課程表・履修規定）**（掲載箇所 KUPORT：学生便覧メニュー）
授業科目履修課程表とは、各学部学科の開講科目一覧を明示し、単位数、必修・選択等の別、標準履修学年などが記載されている。
履修規定とは、各学部学科において、卒業のために、あるいは卒業論文着手・3年次履修条件のために、どのような科目の単位をどれだけ修得しなければならないかを詳しく記したものである。
- シラバス**（掲載箇所 KUPORT：シラバスメニュー）
シラバスとは、受講する科目について、あらかじめ、担当教員が授業に関する情報を提供しているものである。各科目の授業のねらい・到達目標・授業計画・準備学習・成績評価方法などが明示されている。科目を選択するときに、科目名だけで判断するのではなく、自分が学ぼうとしている科目がどのような内容であるかを確かめること。
- 授業時間割表**
授業は、原則として各学科またはクラスを単位として行われるが、外国語科目および演習科目などのクラス分割授業、総合文化科目ではクラス合併授業もある。クラスが指定されている科目については、自分のクラスを確認の上、履修すること。
- 履修の手引き**（掲載箇所 KUPORT：共有フォルダ/510 大学学生フォルダ/100 授業/02 授業・履修）
履修の手引きとは、履修登録に関する詳細を記したものである。履修登録期間、履修登録方法なども記載があるので、必ず確認しておくこと。

3 履修登録

履修登録については、『履修の手引き』掲載内容を確認しておくこと。

4 編入学生の既修得単位の取扱いと編入学後の履修について

編入学生のカリキュラムは、入学年度と異なるので、下表を参考に注意すること。

編入学年（2019年度）	適用カリキュラム年度
2年次編入生	2018年度
3年次編入生	2017年度

該当するカリキュラム表・履修規定等を、本学ホームページにて、各自、必ず確認しておくこと。